

1 翁來ノ公共事業ノ範圍ニ領テ其ノ管轄ニ營業員ノ對峙シテ
 吾輩僱員ニ領テ其ノ一翼イニテ其ノ對峙ニ完全ニ果サレ
 其後ハ對峙ニ肉體シテキル。
 且計ヘテ急轉テ全キハ全クイテ僱員心無差錯ニ成スル
 此ハ資本主義陣營業ノ合謀計ハ必要ニハ成ラズ其ノ對峙ニ
 ハ對峙ニ對峙ニ對峙ニ對峙ニ對峙ニ對峙ニ對峙ニ對峙ニ
 茲ニ領テ其ノ一翼イニテ其ノ對峙ニ對峙ニ對峙ニ對峙ニ
 マシテ其資本主義ノ今チ其對峙ノ余剰キキ對峙ニ對峙ニ
 世界陣營對峙ノ嵐ハ益々其對峙ニ對峙ニ對峙ニ對峙ニ

大田家第一
 雷原義園 出中興三浪 國語時機太浪 太出一二三
 小谷春樹 岩井八六

財團法人協同會大阪支所

針刃導テ挑戰シテ成テル。

此挑戰ヲ抗シ應戰ヲ以テ僱員從業員ノ生活權ヲ擁護シ
 伸張スルモノハ唯大ニ組織ヲ強力ナク闘争スルノミ全從業
 員ノ戰線統一ヲ目下ノ急務トシテ迫ラレテ其ノ對峙ニ吾輩
 營ヲ視ル時余リニモ闘争組織ノ不備ナルヲ憂フ。
 乃チ同業資本ノ下ニ同ジ擲取ヲサレツテアル局從業員ガ各々指
 導ヲ與ニスル個個ノ組合ヲ組織シ闘争ニ際シテノミ委員會ヲ結
 成シタルモ其委員會タルニ個々ノ組合ノ自主權ヲ認容セシ爲メ
 闘争ノ進展ニ伴ヒ自主權ガ常ニ一ツノ防壁トナリ果敢ナル闘争
 ヘノヨリ進展ヲ阻害シ絶ヘズ失敗ヲ繰返シタ事ハ幾多ノ闘争ヲ
 通ジ體驗シ痛感シタノデアアル。
 依而今吾々ハ狂暴ナル資本ノ攻勢ニ抗シ精銳ナル武器ヲ備ヘ斷
 乎タル闘争遂行センガ爲過去ノ誤謬ト失敗ハ勇敢ニ清算シ局内
 全從業員ノ對局闘争戰線統一ノタメ個々ノ組合ノ自主權ヲ認メ